



# なかみち通信

<http://nakamichi-takasi.com/>

VOL.  
47



第4回定例会  
《一般質問》

## SDGsの推進で共生社会の実現を!!

●コロナ禍の第5派が収束傾向にあるものの、感染力の強い新たな変異株オミクロンが発生。感染防止対策の引き続きの強化が必要です。

さて江戸川区議会では、令和3年第4回定例会が11月24日から12月10日まで開催。私たちは、区長提案の補正予算案(特別会計を含む)合計70億8,429万円余や予算・条例など、22本の議案を審議しました。定例会中の11月30日(火)

私は一般質問に立ち、斎藤区長に対して5項目の質問を致しました。『なかみち通信』第47号の中では、①ダイバーシティの推進、及び自治体SDGsについて、②児童相談所・一時保護所の子どもアドボカシーと課題、③マスク着用が困難な方への理解啓発、④新庁舎を見据えた紙文書の削減、⑤3歳児健診における屈折検査の導入、等のご報告をさせて頂きます。

Q①ダイバーシティの推進、及び自治体SDGsについて

- a.次へのステップを判断する成果の検証は。
- b.他自治体との連携のあり方は。
- c.多様性社会のイメージは。

A①

- a.世論調査等で検証する。ホームページでは78%。
- b.国を中心に都・豊島区・墨田区等と交流し連携している。
- c.個人的には、良い意味でのゴチャマゼが理想の姿。

様々な方がともに生きる街を目指す。



Q②児童相談所・一時保護所の子どもアドボカシーと課題

- a.子どもの意思を代弁する子どもアドボカシーの導入を。
- b.親と児童相談所の間に入る、第三者による仕組み作りを。
- c.目的をは果たす体制強化を。

A②

- a.外部のアドボケイトを導入し質の高い相談支援を目指す。
- b.常勤弁護士を配置し、苦情に至らないように信頼関係を構築する。
- c.重要です。職員のケースワーク力の向上に務めたい。



Q⑤

3歳児健診における屈折検査の導入を。

- a.目の異常を早期発見・早期治療するため、3歳児健診に屈折検査の導入を。

A⑤

- a.国から屈折検査購入助成が盛り込まれたので3歳児健診に導入したい。

Q③マスク着用が困難な方への理解・啓発について

- a.病気や障害でマスク着用が困難な方への理解を広げるため、区の情報発信や当事者の意思表示カード等の携帯を。

A③

- a.事例の情報発信をしている。  
意思表示カードはヘルプマークと併用して理解を深めていく。



Q④

新庁舎を見据えた紙文書の削減

- a.新庁舎への移転に合わせ、膨大な量の紙文書を整理・削減を本格的に進めるべき。また、今後の電子化との相乗効果を発揮すべき。

A④

- a.40%削減したい。既に庁内で取り組みを始めた。電子化は今後の課題である。これから進めていく。

